

12月14日

### 八雲小学校避難所訓練

## 新たなる“体験型”避難訓練

災害対策部会 部会長 松本 多美子



防寒具が必須の冬の夜間訓練

ガス・水道も止まった想定ですので、受水槽からホースで水を引き「まかないくん」というガソリンを使用する大型湯沸かし器でお湯を沸かし、アルファ化米を炊いて提供しました。

受付での避難者名簿の記入をはじめ、簡易トイレの訓練では一回ごとの使用方法を体験しました。震災はいつ起こるかわかりません。ぜひ今後の訓練に参加してください



「投光器」と「まかないくん」

### 八雲小避難所運営訓練 夜間訓練アンケート結果

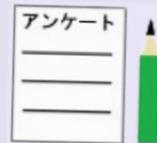
災害対策部会 副部会長 利根川 隆

訓練実施日：令和6年12月14日（土） 午後4時～午後6時30分

※夜間に地震が発生し、すべてのライフラインが寸断されている想定で避難所生活を体験しました。

#### ■アンケート集計の結果（参加人数 約90名 回答21名）

- Q1. あなたの年代は？  
20代以下・・・19%      30代～50代・・・14%      60代以上・・・67%
- Q2. 八雲小避難所運営訓練に参加は何回目ですか？  
初めて・・・43%      2回目・・・14%      3回以上・・・43%
- Q3. 八雲小学校とめぐろ区民キャンパスは災害発生時の避難場所であることをご存じでしたか？  
知っていた・・・95%      知らなかった・・・5%
- Q4. 災害に備えて3日分相当の備蓄品をそろえていますか？  
そろえている・・・76%      そろえていない・・・24%
- Q5. 次回も訓練に参加したいですか？  
参加したい・・・81%      いいえ・・・0      わからない・・・19%
- Q6. 今回の夜間訓練は参加者に避難所生活を体験していただくことを主たる目的としています。実感できましたか？  
実感できた・・・61%      あまり実感できなかった・・・14%      無回答・・・25%



簡易トイレの使用方法も熱心に見学



アルミシートを掛けてダンボールベッド体験

参加者 矢野昭太郎

1月12日

主催 生活環境部会



### 初詣「深川不動尊と富岡八幡宮」

令和7年1月12日

富岡八幡宮前で参加者記念撮影

令和7年の初詣を八雲住区生活環境部の主催で今回は深川不動尊と富岡八幡宮に参拝しました。当日は冷える朝の9時半に19名が集い、都立大学駅を出発、日比谷線茅場町駅経由で東西線門前仲町駅までの約1時間の行程でした。始めに深川不動堂に参拝しました。多くの参拝客がおりましたが全員整然とお参りをされ、そのあと施設内の陳列品や仏像などを順路にそって見て回り、まるで美術館の見学の様でした。

次に、隣接する富岡八幡宮にお参りをしました。この八幡宮のお祭りは江戸三大祭りの一つとして有名です。参道に鎮座している大神輿は見て驚くほどの大きさと宝石が使用されていました。帰途中の佇まいも風情があり、江戸の雰囲気も感じられて昼食はアサリの深川めしを食して帰ってきました。満足のお正月初詣でした。皆様にとって良いお年で有りますように。

1月19日

## 新年お楽しみ会



元気に羽根つき、風船の中には重りが、まっすぐ飛ばないよ

青少年育成部会 部会長 薄葉 敏幸

1月19日(日曜日)、八雲小学校の校庭で新年お楽しみ会を開催しました。今回は、餅つきの場所を校舎側に寄せて、昔あそびのスペースを広くできるようにレイアウトしました。

コマ回し、羽根つき遊び、羽子板づくり、けん玉・お手玉・あやとり、太鼓体験、はないちもんめ・かごめかごめ・あぶくたつた・ジャンボカルタの各コーナーで子ども同志や親子で楽しんでいただけたかと思ます。

携わってくださった児童館の皆さん、ありがとうございました。



力を合わせて丁寧に漬すのが肝心です、幼児もリズムに合わせてトッテンテン

けん玉・コマ回し・あやとりなどのお正月遊びも

素早く反応! ジャンボカルタ

親子でけん玉誰が1番上手いかな

お母さんも子供に戻って

手慣れたものでお餅をまるく

餅つきは2つの臼に分けて合計で12臼をつきました。つき手は、八雲小学校PTAの皆さん、スイミングクラブ仲間の中高生約10名と昨年の夏まつりの高校生スタッフが参加してくれました。初めての餅つきにベテランのお父さんにアドバイスしてもらいながらついていました。八雲小学校の先生も子どもたちの声援を受けてくださいました。

今年も最後の2臼を子どもたちがつきました。早くから並んでくれてついでみたい気持ちが伝わってきました。来年も待ってますよ。つき手の確保と返し手の後継者づくりが課題ですが、返し手についてはお二人が新たに加わってくださいました。今年も幼児から大人まで300名を超える方に楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。学校はじめ多くの方々から携わっていただいたことに感謝申し上げます。

2月2日



八雲住区からの参加者で記念撮影

主催 西部地区スポーツ大会実行委員会  
西部地区スポーツ大会実行委員会 寺光 直美  
前日からの雪予報にどうなることかと心配しましたが当日は朝から小雨模様、予定よりも多く約130名の参加者でポッチャ大会を八雲体育館にて開催しました。

学校や住区でポッチャ体験済みの小学生さすがに上手でした。今年度初の試み住区対抗ではなく住区混合チームでの4コート毎に勝敗を競いました。

ポッチャはパラリンピックでご存知の老若男女が参加できるスポーツで年齢の枠を超えた大会となりました。



ポッチャは的の白玉に近いほど勝ち

またポッチャの合間に屋内モルック体験をしました。モルックは10本の棒状の点数が書かれた棒をバトン状の棒を投げて倒した数や点数を競う競技です。「ポッチャ以上にモルックが盛り上がり楽しかった。次回はモルック主体の大会があったら嬉しい」との感想もいただきました。



モルック体験は「楽しいね!」



正規のモルックは木製です